

### ◇環境不動産市場形成に向けた検討の流れ（H22年3月）

H20年度

不動産の「環境」の価値を考える研究会

(検討内容)・海外の関連制度調査、国内の現状整理等

H21年度

環境価値を重視した不動産市場のあり方研究会

国際フォーラム

経済価値分析  
ヘドニック CVM

ベストプラクティス集作成

不動産投資家  
ニーズ調査※1  
(アンケート)

不動産投資家  
RPI調査※2  
(ヒアリング)

UNEPFI  
との  
パートナー  
シップ

概念「環境不動産  
への期待と課題」

環境不動産の  
経済価値(H21版)

リンク集  
(他省・自治体・民間・UNEP等)

環境不動産  
ベストプラクティス集  
(H21版)

不動産投資家  
調査結果  
(H21版)

活動報告  
(国際フォーラム・  
RPI調査)

RPI調査の  
プレスリリース  
(UNEP FIと調整)

環境不動産ポータルサイト

プレスリリース

今後の展開(案)

環境不動産のポータルサイトの  
コンテンツの充実・強化

例)・経済価値  
分析の  
深度化

・ベストプラクティス集の改訂  
(事例補強)

協力

ESGをテーマとした不動産投資家の  
交流・情報発信の  
場の形成

フォーラム  
の開催

国

当初は国において公表  
→民間における充実・発展

民間主導

投資家側から声を  
あげ市場を後押し

※1 国土交通省「不動産投資家調査」、「不動産市場の国際比較に関する調査」

※2 国土交通省「責任ある不動産調査(RPI)調査」